



社協だより No.199

2021年6月

笑顔とまごころの社協におまかせください。

 ふじさと



山の恵みに感謝!

生涯現役、生き生き活動しています

発行：藤里町社会福祉協議会

〒018-3201 秋田県山本郡藤里町藤琴字三ツ谷脇40
TEL 0185-79-2848 FAX 0185-79-3330
ホームページ fujisato-shakyo.com
メールアドレス info@fujisato-shakyo.jp



◎ この広報は共同募金からの配分金で発行されております。



当社協では事業計画及び財務内容を自由に閲覧いただけます。
また、ボランティアの受入れ、施設見学も対応しております。
ご希望の方はお気軽にお申し出下さい。

令和3年度

藤里町社会福祉協議会事業計画

◎ 基本方針

藤里町社会福祉協議会はこれまで、支援する人・される人を隔てない地域共生社会の実現に向けて、真摯に取り組んでまいりました。それが、国の新たな施策「生活困窮者自立支援事業」「地域共生社会の実現（我が事・丸ごと）事業」等の先駆的事业として取り上げられています。更に、「重層的支援体制整備事業」の施行により、これまでの当社協の取り組みが、法的根拠を得て推奨されたと感じております。

しかし今、人口減少社会に向けて国が進める社会保障・働き方改革等の改革のテンポは、想像以上に速くなっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、生活様式や働き方にも大きな変化が生じ、地域の福祉ニーズも大きく変わっています。

市区町村社協には、その時代の変化に合わせた戦略と対応できる経営基盤の強化が必要だとして、全国社会福祉協議会から「市区町村社協経営指針（2次改定）」が出されました。

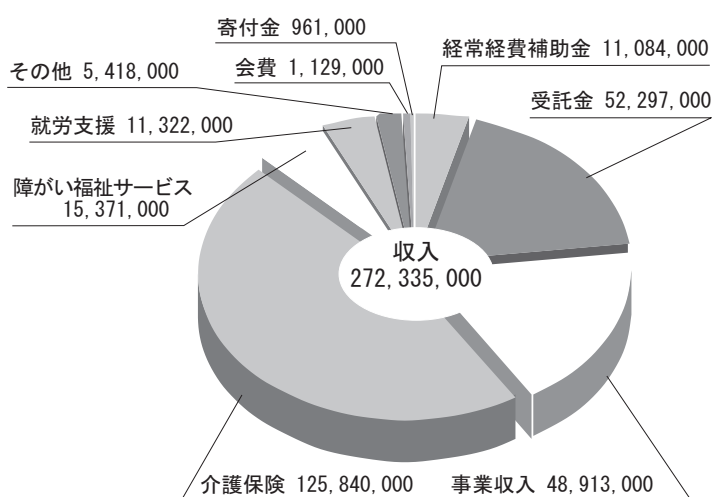
そこで、藤里町社会福祉協議会では「市区町村社協経営指針」に沿って、事業計画を作成しました。その上で令和3年度は、当社協が掲げてきた「安心安全支援」「活躍支援」の視座で、全ての事業の評価・見直しを行い、より効果的な事業運営に繋げることを目指します。

◎ 重点方針

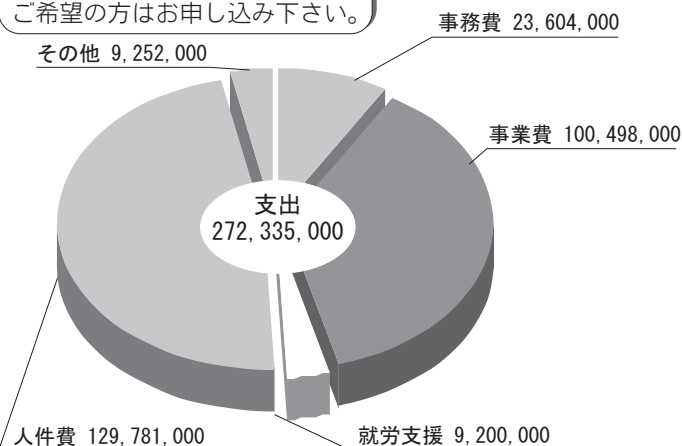
1. 法人運営部門の確立
2. 地域福祉活動推進部門の課題解決力を高める
3. 相談支援・権利擁護部門のあらゆる地域福祉課題を受け止める体制づくり
⇒「重層的支援体制整備事業」を検討
4. 地域のニーズに応える介護・生活支援サービス部門の事業展開
5. 「安心安全支援」「活躍支援」の視点で事業を見直し、より効果的な事業展開を図る
6. 広域圏での地域福祉の在り方検討

令和3年度 社会福祉協議会収支予算

(単位：円)



詳しい財務内容については、
どなたでも閲覧いただけます。
ご希望の方はお申し込み下さい。



3～4月 事業報告&お知らせ

まち自慢クラブ

4月30日(金)、図書館の安部さやかさんを講師に「アマビエ」のストラップを作成しました。

それぞれ好みの配色を選び、細かいパーツを張り付ける作業に難儀しながらも夢中で作成。出来上がった作品に「かわいい」と口をそろえ、皆さん満足そうでした。



道の駅ふたつ限定 「ミニキッシュ」の販売を開始しました

4月30日(金)から、「道の駅ふたつ」の冷蔵コーナーに食べきりサイズのキッシュが仲間入りしました。ハートマークのパッケージが目印で、道の駅ふたつ限定品となります。



「こみっと定例会」を行いました

4月23日(金)、こみっと利用者と関係職員等が参加し「こみっと定例会」を行いました。

コロナ禍での感染予防を再確認し、お食事処のメニューについても意見が交わされました。



第3期藤里町地域福祉活動計画 (でらっとプラン) 検証会議を開催

3月18日(木)11名、26日(金)10名が出席し、改善センターを会場に「でらっとプラン」の検証会議を開催しました。

計画実施1年目の今年、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、計画の見直しや事業の工夫が必要になりました。計画策定作業部会の皆様と、コロナ禍での暮らしの変化やコロナ後も見据えた福祉事業について、意見交換を行いました。



お花見を楽しみました

4月23日(金)、デイサービスセンター横の藤琴農村公園でお花見を楽しみました。好天に恵まれ、満開の桜に「きれいだね」とうっとり。

デイサービスでは、今後も楽しい行事を計画していきます。



7月は社協会費納入月間です

社協会費へのご賛同をお願いいたします

地域の皆様から賛同いただく社協会費は、社協の最も重要な自主財源として、地域づくりに活かされています。

どうぞご理解とご協力をお願い致します。

一般会費
1,000円

特別会費
2,000円

みんなの善意

3月～4月

◆次の方々から、こころ温かい寄付がありました。ありがとうございました。
これらの寄付金は、地域福祉活動のため、大切にに使わせていただきます。

香典返し

- 一の渡 藤原博幸さんから
亡父藤原信一さんの香典返し
- 鳥谷場 齋藤勇さんから
亡母齋藤シエノさんの香典返し
- 粕毛下町 武藤博文さんから
亡父武藤勝文さんの香典返し
- 室岱 佐々木昭太さんから
亡父佐々木和昭さんの香典返し
- 出戸小比内 成田義則さんから
亡父成田与四郎さんの香典返し
- 根城岱 齊藤公平さんから
亡父齊藤忠安さんの香典返し
- 寺屋布 大森吉徳さんから
亡母大森チヨエさんの香典返し
- 上町第二 細田知希さんから
亡祖母細田ハルエさんの香典返し
- 上町第一 佐々木節美さんから
亡父佐々木好さんの香典返し

一般寄付

- 一の渡 藤原博幸さんから
タオル等

行事予定

6月

- 17日(木) 専門相談所 (こみっと)
- 18日(金) みんなの縁側 (こみっと)

7月

- 15日(木) 専門相談所 (こみっと)
- 16日(金) みんなの縁側 (こみっと)

※会場は変更になる場合があります。

第45回 藤里町社会福祉大会 延期のお知らせ

7月17日に予定していた社会福祉大会につきましては、ワクチン接種で会場の使用ができないため、延期することといたしました。詳細が決まりましたら、改めてお知らせいたします。町民の皆様にはご理解のほどよろしくお願いいたします。

藤里中学校JRC委員会から 手袋を寄付いただきました



4月21日水、藤里中学校JRC委員会から、ペットボトルのふたを回収して得たお金で購入した衛生用手袋12箱を寄贈いただきました。ありがとうございました。

R3. 8.31まで申込延長

緊急小口資金・総合支援資金生活支援費 (特例貸付)のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により日常生活が困難となっている世帯に対する生活費の貸付となります。

- 緊急小口資金
『緊急かつ一時的に生活費が必要な場合』
- 総合支援資金生活支援費
『生活再建までに生活費用が必要な場合』

詳細は社協 ☎79-2848)へお問い合わせ下さい。

あとかき

表紙は、改善センターの作業風景です。山菜の収穫から製造まで、プラチナバンクの皆さんが活躍しています。
山菜が美味しい季節。ミズたきに欠かせない「たまびろ」は殺菌力や抗酸化作用の高い香り成分を含み、アンチエイジング効果があるそうです。改善センターの山菜ランチでぜひどうぞ!。(ya)

遠く離れた大切な方へ ふるさとの味を贈りませんか!



●こみっとうどん
1袋 486円



●白神まいたけキッシュ
1箱 1,700円



●ふきと山うどの含め煮
●わらびと舞茸の山椒煮
1袋 540円

※クール便送料：一律1,100円 ご注文・お問い合わせは 社協 ☎79-2848まで